

自然を語る会

2020年7月18日（土） 10：00～12：00

Zoom ミーティング

参加者：25名（うち8名は日比谷図書文化館）

担当：小川真理子さん、鈴木善次さん

『コロナ時代とその後、私たちの生き方』

新型コロナの感染が再び拡大している状況を踏まえ、今月も Zoom ミーティングを開催した。テーマは「コロナ時代とその後、私たちの生き方」について。担当の鈴木さんのリードで小川さんが事前に作成して下さった原案を参加者の皆様と輪読しながら参加者の皆様の想いを語り合った。前半のテーマは「人間環境の現状に関する再認識」。新型コロナウイルス禍、最近の豪雨災害の現状から、それらが発生した原因や背景（環境）についてディスカッションを行った。後半のテーマは「これからの人間環境（ライフスタイル）のあり方、生き方」。カーソンの言葉にもある”人間も生物の一員”であるという認識のもと、自然や野生生物と人間の共生の在り方を中心にこれからの社会のあるべき姿について様々な意見交換を行った。自然や社会に対してセンス・オブ・ワンダーという感性が大切であること、そのためには体験や経験を通じて（親も含めて）子どもたちの心を育むことが大切であることを共有した。

（文責：柳澤）